

三木市学校部活動の地域クラブ移行について

令和6年11月
三木市教育委員会

現在、少子化の進展等により、学校部活動の存続が難しくなっています。
そのため、国は、子どもたちの文化・スポーツ活動の振興をめざし、学校ごとにある学校部活動を地域へ移行することとしています。

三木市では、子どもたちが参加する活動を選択し、主体的に活動できる機会を確保するため、学校部活動の地域クラブ移行を進めます。

なぜ、地域クラブへ移行するの？

三木市の学校部活動の現状

生徒

- ・生徒数の減少、入部率の低下による部員不足
- ・廃部や他校との合同部活動の増加

**やりたいことが
できない！**

教職員

- ・休日や勤務時間外での指導による負担
- ・専門知識や技能のない種目を担当することも…

**教員による指導体制
の維持が難しい**

現在の学校部活動の限界

地域クラブ活動への移行

子どもたちのスポーツ・文化芸術活動を、持続可能な地域の活動として、地域の団体が担う

めざすこと

- ・子どもたちのニーズに合った活動の提供
- ・これまでの部活動になかった新種目やレクリエーション活動の提供
- ・地域の活性化（子どもと地域住民の交流）

「やりたい」を選ぶ！

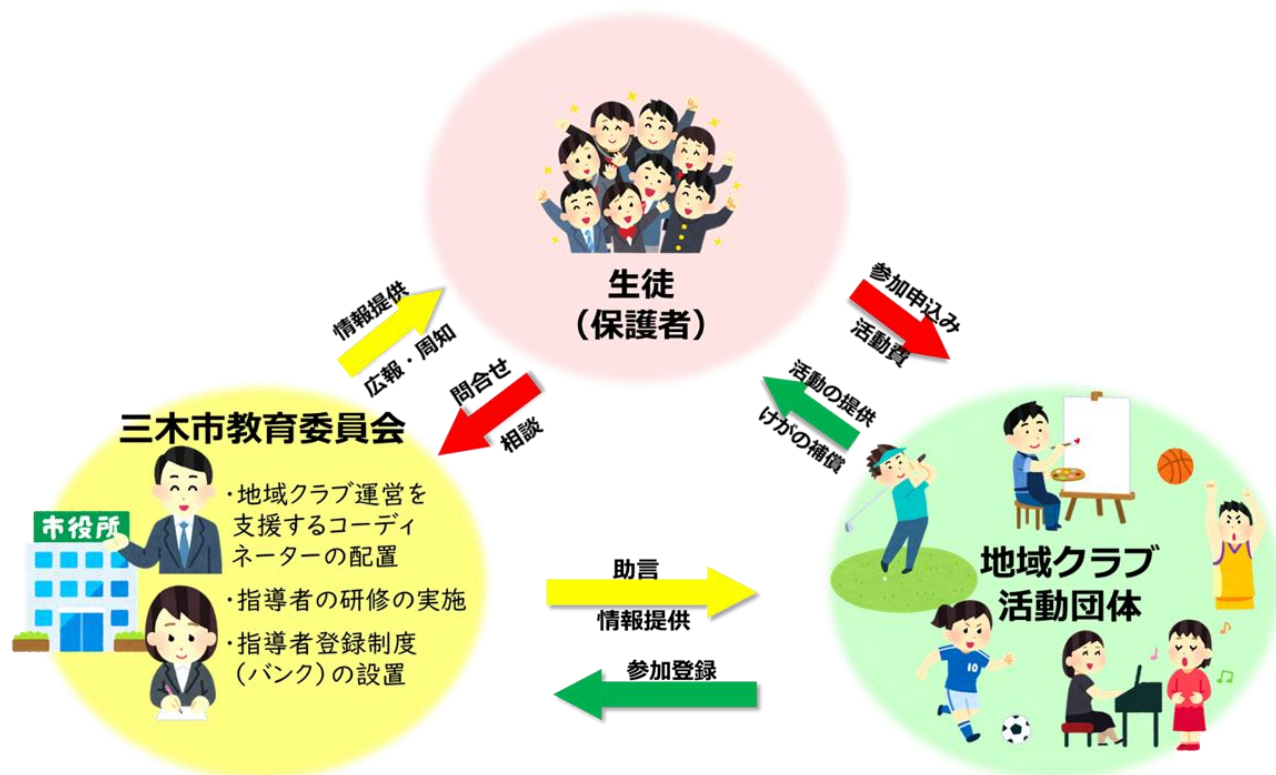
「やりたい」ができる！

「学校部活動」と「地域クラブ活動」はどう違うの？

区 分	学校部活動	地域クラブ活動
位置付け	学校教育（教育課程外）	社会教育（スポーツ・文化芸術活動）
実施主体	学校	地域の多様なクラブ スポーツ協会、競技団体、文化芸術団体、 スポーツクラブ21など ※新規設立団体を含む。
指導者	教職員、部活動指導補助員 など	地域の指導者（教職員を含む。） ※教職員が地域で指導する場合は、学校の仕事にはなりません。
参加者	所属する学校の生徒	中学生 ※校区を越えて参加できます。
活動場所	所属する学校の施設	学校施設、社会教育施設、 公共のスポーツ・文化施設 など
活動費用	個人の用具、交通費等の実費	各クラブの会費、 個人の用具、交通費等の実費
けがの補償	スポーツ振興センターの保険	各クラブが加入する保険 など

地域クラブはどのように運営するの？

地域クラブ活動を行う団体は、三木市教育委員会へ参加登録を行います。
三木市教育委員会にはコーディネーターを配置し、活動を行う地域クラブの運営を支援します。



これからどのように進んでいくの？

三木市では、学校部活動は令和9年12月末をもって終了し、令和10年1月から、平日・休日を合わせて地域クラブ活動をスタートします。



※ ゴルフクラブは、三木市が先行して立ち上げるクラブです。